

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ラス SF	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.516	△RG	0.050	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール

フレアーの幅 インチ

表面加工

箱出し状態

加工

ペーパー

ポリッシュ

PAPからピンとの距離 **5 1/4** インチ

研磨剤

番

比較対照ボール：ラス XP

フレアーの幅 インチ

表面加工

箱出し状態

加工

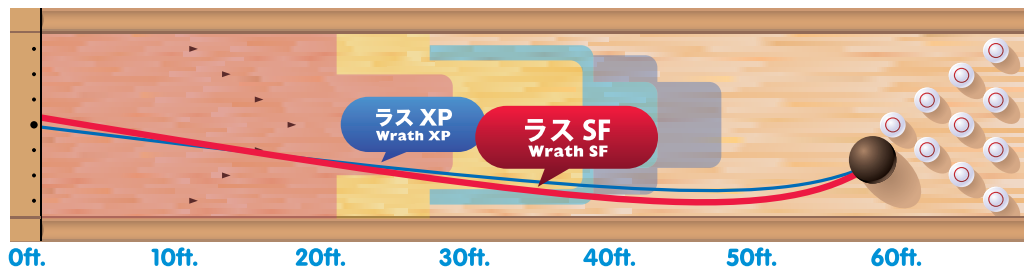
ペーパー

ポリッシュ

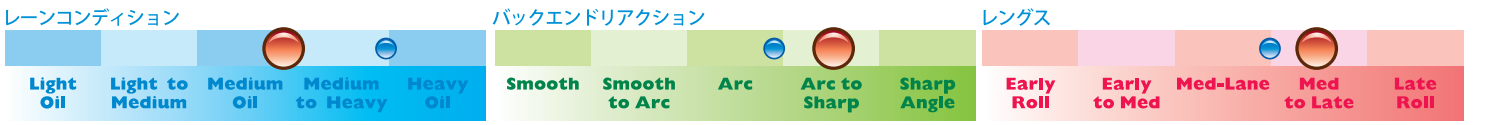
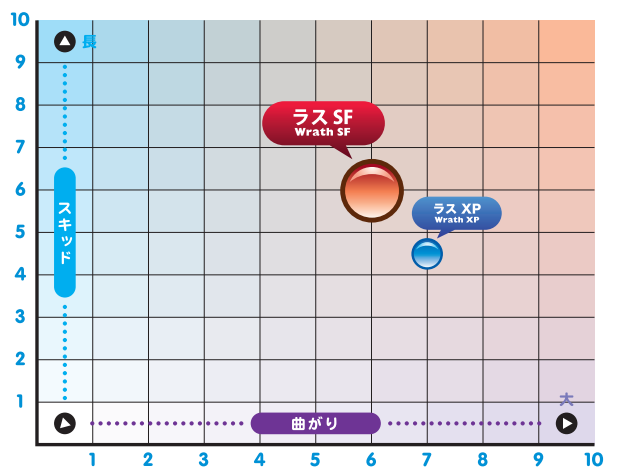
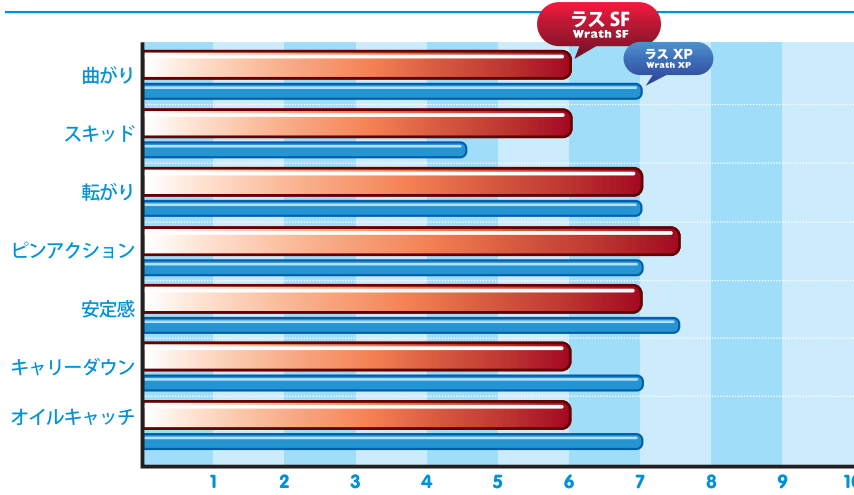
PAPからピンとの距離 **5 1/4** インチ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

以前発売されたラス XPとラスは性能の差はあったものの、コントロールしやすく安定感のあるボールでした。使用された方から「ラス XPでは咬みすぎで、ラスでは反応が物足りない。」というご意見を多数頂きました。現在日本のコンディション事情が、適度なスキッド感とオイルに強く、ドライゾーンでの反応の良いリアクティブタイプのボールがより良くマッチしている表れであり、市場を賑わせています。私たち開発チームはラス XPのオイル上での安定したキャッチ力とラスのようなリアクティブ要素の強いバックエンドでの反応を兼ね備えた性能を求め、コロンビア社とテストを重ねて参りました。そして満を持して、このラス SFを発表いたします。**コア形状はそのままに△RGを高めに設定し、カバーストックはラス XPでも使用したSTS XP (Xtra Power)のXP分量を再調整し使用しました。XPカバーでも見た目・触り心地はリアクティブウレタンそのもので、透明感も感じます。** 磨いても光沢の出ないラス XPのカバーストックとの差は歴然。投球した感じもXPのキャッチ力を維持しながらスキッド感を出し、バックエンドの鋭い反応を感じます。コントロールしやすいのは前作のラスですが、ラスより動きのメリハリを感じますので、攻撃的にラインを攻めることが出来るでしょう。

特記事項

ラス XPのキャッチ力を感じながら、ラスよりメリハリのあるバックエンドリアクションを実現させました。オールマイティに使用できるオススメのボールです。